社会医療法人 友愛会 豊見城中央病院を受診の皆様へ
「急速な腎機能低下をきたす糖尿病性腎臓病に対する糖尿病透析予防指導の効果についての検討」に関する後ろ向き研究について

豊見城中央病院では、糖尿病のため通院中で慢性腎臓病を合併した患者様を対象に、「急速な腎機能低下をきたす糖尿病性腎臓病に対する糖尿病透析予防指導の効果」に関する後ろ向き研究を行うことといたしました。
この研究は、糖尿病性腎臓病の患者様の中でも急速な腎機能低下（1 年間に eGFR が 5ml/min/1.73 ㎡を超えて低下）をきたしている患者様 に対する糖尿病透析予防指導の効果について明らかにすることを目的とし、皆様の今後の治療にも役立つことができると考えています。
調査対象になるのは、2013 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日までの間に、南部病院または現在の豊見城中央病院糖尿病内科外来に通院中で、糖尿病透析予防指導前の 1 年間の eGFR の低下速度が 5ml/min/1.73 ㎡を超えていた患者様です。
調査項目は、年齢、性別、臨床症状、検査データ、治療方法、経過などです。この調査項目はすべて既存の診療記録内のデータのみであり、匿名化を図りますので、個人を特定できるような情報が外に漏れることは一切ありません。患者様へ何らかの負担や不利益が生じることもありませんので、ご安心ください。また、解析後のデータは破棄されます。
研究結果は、医学的な専門雑誌や学会で報告されることがあります。
この研究の調査対象になられる患者様で、調査に同意されない方はお申し出下さい。
この件に関しまして、ご質問などがございましたら、下記研究責任者に遠慮なくお尋ねください。

研究責任者
社会医療法人 友愛会 豊見城中央病院
内科：幸地政子
電話：098-851-0501（代表）